



地域を育み、大陸をつなぐ

BUILDING COMMUNITIES –
BRIDGING CONTINENTS

国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....

SUITA ESAKA ROTARY CLUB

CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日／1990.2.27
事務所／〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

OSAKA
JAPAN

例会場／新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
会長:水谷善博 幹事:延秀恵 会報委員長:内田正

2011年6月28日 第1003回例会(第1002号)

○○ 本日の例会 ○○

今週の歌 「奉仕の理想」

卓話 「今年度事業報告」

水谷善博会長

前回〔6月21日〕例会記録

会長の時間

水谷会長

皆様こんにちは。先週金・土・日曜日と3日間、台北龍門ロータリークラブ会長交代式に出て、親善交流を深めてきました。当クラブからは、現地で会流の今村会員のご長男様も加わり、総勢13名で交流を深めました。今回は、龍門RC、高雄大發RCより東日本大震災の義援金の御礼を兼ね、長島様と相談し、延幹事様に選んでもらった、大きな日本人形と、飾り羽子板を持って行きました。ガラス箱が大きく、取扱いに苦労し、手荷物として持つて行きましたが、空港では、生きてる子犬と同様に扱ってくれ、割れずに会場まで持つて行けました。贈呈式には、会場の人が総立して見届けしてくれ、吹田江坂全員の代表として、大役をはたせ、よかったです。

日本人として、ちょっとうれしいお話をします。皆様は、八田與一様を知っていますか。名前を聞いた事がありますか。第1日目は、空港より台湾の南の第二の都市、高雄に、新幹線で行きましたが、途

出席報告

飛田委員

【6月21日】

在籍会員 40名 (内出席規定適用免除者 9名)
出席会員 32名 (内出席規定適用免除者 6名)
ホームクラブ出席率 86.49%

5月31日のMUを含む出席率 91.43%

○○ 次回例会のお知らせ(7月5日) ○○

卓話 「新年度挨拶」

庄瀬寛会長
橋本豊幹事

中車窓から見る田園は、区画が整理され、一枚一枚が大きな区画と、黄色に実った稻田に、豊かな田園風景を見てたのが、実は八田與一様が、日本が台湾を1945年まで50年間支配していた間に、当時世界一の烏山頭ダムのお蔭で、灌漑が豊かに、嘉義台南地区16,000kmにわたった細かな水路のために、毎年命日の5月8日に、ダム湖のほとりで、慰靈祭が行われていて李登輝総統をはじめ、馬英九、陳水扁もお参りしているそうです。八田與一は、1886年生れで四高、東京帝大を1910年(明治43年)に卒業し、台湾総督府内務部土木課の技手として、初代民政長官の後藤新平以来、マラリアの伝染病予防や、嘉義・台南・高雄の上下水道整備を担当した。31歳の時、金沢の開業医の娘16歳(外代樹)と結婚し、1920年(大正9年)から1930年(昭和5年)にかけ、烏山頭ダムを粘土・砂・礫を使用した、セミ・ハイドロリックフィル工法で(コンクリートをほとんど使用しない)完成し、現在も土砂が溜まりにくくなっている、しっかり稼動している。太平洋戦争中の1942年5月、陸軍の命令でフィリピンの綿作灌漑調査に行く途中、

関西大学RAC例会出席担当

7月11日(月)・7月25日(月)

Aグループ 西上、橋本、和田、大井
原各会員

会場：中央体育館 図書資料室

時間：19:00~20:00

私達は他人(ひと)を思いやり 奉仕の理想のもと 地域社会へ貢献するよう 努めます

言行はこれに照らしてから

四つのテスト

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

潜水艦により撃沈された。(1942年5月8日)日本敗戦直後1945年9月1日に妻外代樹が44歳で後を追うように烏山頭ダムの放水口に投身自殺している。

幹事報告

延 幹 事

東日本大震災義援金(1人当たり目標40,000円)は、6月末にてとりあえず、締切りさせていただきますので、よろしくお願ひ致します。

次年度幹事報告

橋 本 次年度幹事

岡部ガバナーエレクトより、当地区に於いて『災害支援プロジェクト』立ち上げのお知らせがまいりました。

委員長: 井上嘆夫

副委員長: 高島凱夫・福家 宏・宮里唯子

委 員: 溝畠正信・五味千秋・古澤照明

川上大雄・丹羽健二・小林和由

以上 11名

次年度第1回クラブ国際奉仕・世界社会奉仕委員長会議の案内

日時: 7月23日(土) 13:30 ~ 15:30

場所: 薬業年金会館 601号室

長島次年度委員長よろしくお願ひいたします。

次年度クラブ米山委員長会議の案内

日時: 7月30日(土) 10:00 ~ 12:00

場所: 薬業年金会館 301号室

ニコニコ箱

西山会員 例会欠席のおわびを申し上げます。

水谷会員 台北龍門RCに13名で親善訪問して来ました。

飛田会員 病気お見舞、御礼。

本日分 11,000円

累計 1,542,000円

台北龍門ロータリークラブ2011~2012年度式典参加報告

友好クラブ 西 本 健 二 副委員長

今年も友好クラブであります台北龍門RCのお招きにより、当クラブ会員及び夫人、家族合計13名で式典に参加いたしました。

6月18日(土)14時から台湾の迎賓館として有名な圓山大飯店12階にて式典は始まりました。第1部は来賓祝辞や例会皆出席などの表彰が行われ、水谷会長も祝辞とともに震災支援の御礼を述べられました。およそ1時間のカクテルブレイクの後、第2部では台湾原住民出身の歌手の熱唱やマジックのアトラクションなどが行われました。

18時30分から場所を2階の宴会場に移してウエルカムパーティーが始まりました。

高雄大發RCと台北龍門RCとの姉妹提携調印式がまず行われ、その後、水谷会長より台北龍門RCと高雄大發RCに寄付の証明書とともに感謝の意を込めてそれぞれ日本人形、羽子板が贈呈されました。パーティーはタイ国パトンワンRC、韓国新廣州RCなども加わり国際色豊かでかつ大いに盛り上がりました。

我々一行は翌日も台北101の観光とすき焼きの昼食をご馳走になり、台北の空港までお見送りいただきました。空港では近い将来の再開を約して帰国の途へつきました。

到着日の空港へのお出迎えに始まり、新幹線で南部の高雄へ観光に行った我々の帰りを台北駅までお迎えいただき式典終了までお世話をいただきました。いつもながらの心温まるおもてなしに我々一同は一層の親近感と友情をおぼえました。今回の震災は我々にとって悲しい出来事であり、今後の復興も前途多難ではあります。しかしどの国よりも多くの義援金を頂いた台湾、そして台北龍門RCとの関係は今後より親密さを増した新たな段階に進んでいくことを予感する今回の訪問でした。

